

編集後記

広島国際大学看護学ジャーナル第20巻1号をお届けいたします。近年の急速なICTの進展に鑑み、この度より電子ジャーナルによる発行へと移行いたしました。研究成果の発信を円滑にし、皆様にはより高い利便性のもとにご活用いただけるものとなることを願っております。

さて、本号は資料1編、その他1編で構成されています。投稿いただいた先生方には心より感謝申し上げます。1編目は、がん患者のがん体験の意味づけに注目し、その影響要因について文献検討されました。患者の身体的苦痛の緩和や適切な情報提供および多様な背景の理解の重要性が報告され、看護実践の展開についてのさらなる探求が期待されます。2編目は、広国市民大学おしごと（職業）体験コースで小学生が「看護師のお仕事」を体験した活動の報告でした。少子高齢化社会における看護師養成のニーズに対し、この活動が職業理解を深める早期支援において有用である可能性が示唆されました。

本ジャーナルは、今後も保健医療、看護学の発展に寄与することを目指しております。皆様のご投稿を心よりお待ちしております。

(福川 京子)

ジャーナル編集検討会

福川 京子（委員長）、角山 照彦、俵 由美子、山田 智子、野間 雅衣

広島国際大学看護学ジャーナル 第20巻 第1号

2024年3月31日 発行

発行：広島国際大学看護学部

〒737-0112 広島県呉市広古新開5-1-1